

学研版

学びの地図

「学びマップ」で

育ちと学びの有り様を考える

4月中旬に「学びマップ」というサイトを公開させていただいた。今回は、この学びマップをもとに、人の成長と学びについて考えてみたい。

◆「学びマップ」とは
学研教育総合研究所は「教育」を主軸に置いた研究機関であるが、学研グループの中には出版事業、幼児園、塾などの教育事業、医療・福祉・介護事業などを行っているさまざまな法人が存在している。いずれも人の成長にかかわる事業である。人の成長と学びはどのようなつながりがっているのか。その全体像を流れてきたどる学びの地図をつくってみたいという

意図のもと、このマップはつくられた。実は今回公開した「学びマップ」は、0歳から小学校6年生・12歳まで。長い人生の中の始まりの一部に過ぎない。実際には100歳をイメージした成人までのデータベース版があるものの、一般公開できるようにまとめられたのは小学校6年生までなのである。どのようなものか、掲示しているQRコードからぜひご覧いただきたい。



学びマップ

— Powered by Gakken —

人生に希望と好奇心に満ちた学びを。



はじめに

「学びマップ」は、Gakkenの「学び宣言」に基づき、一生における成長の変化や「学び」をまとめたものになります。

100歳超も珍しくない「百寿社会」となりました。日々、テクノロジーは進歩し、変化の激しい時代ともいわれています。この複雑な状況下を生き抜いていくために、常に新しいスキルを学ぶ必要が叫ばれています。

しかし、私たちは「学び」はもっと広く、ゆたかな意味をもつものだと考えます。例えば、新しいスポーツに挑戦してみる、生き物の観察に夢中になる、そうして知識を得たり人とつながる楽しさを味わう。これらもまた、そうと自覚しなくても、心ゆたかに人生を過ごしていくためのひとつの「学び」といえるのではないのでしょうか。

この学びマップを使い、「学び」続けることの楽しさが見つかる事を願っています。

幼児

0歳～6歳



「はじめて」の経験を通して、身体・心ともに大きく変化がある時期です。生活習慣を身につけ、家庭から園……と周囲への関わりを広げていきます。「好き」の芽を見つけていきましょう。

0～6歳

0歳

わくわくドキドキの世界と出会う

誕生、劇的な成長・変化が起こる

プロフィール
0～6か月

生後28日未満：
1日16時間前後の睡眠時間

生後5か月後：離乳食の開始

成長・遊び：おさがりこぼし、ガラガラ、マラカス

主な成長・学び

- ・昼夜のリズムの確立
- ・伏・仰の表現
- ・名前や動くものへの反応
- ・クレーンゲーム
- ・ずりばい

はじめての発話

クレーンゲーム（「アウ」「ク」など）から始まり、大人の声を真似てパリエーションを増やす。

保育園への入園が可能に

集団生活をスタートする子ども。

◆成長と体験、そして学びへ

ここで気をつけたいのは、日々子どもたちと接していて感じるように、成長も学びもその流れは人それぞれ、多様であるということだ。それゆえ、このマップにあらわされている成長の事がらは、いわゆる定型発達の中で多く見られる姿であり、獲得していく学びをまとめたものとなっている。

0歳から1歳、2歳、3歳と成長するにつれて獲得していく認知的な能力と身体的発達、そして「遊び」と称されるさまざまな実験的活動から得られる体験は、繰り返し行われることによって、やがて「学び」として定着していく。



5歳

想像力が広がる

複雑なことが理解できるようになってくる

起床/就寝時間：
プロフィール
5歳

6:52 / 21:08 (保育園) 6:46 / 21:31

好きな/嫌いな食べ物：ポテトフライ/サラダ

お年玉の総額：15,623.8円

主な成長・学び

- ・協力して物事に取り組む
- ・友達同士の世界を作り始める
- ・ルールを自発的に守ろうとする
- ・原因と結果を理解できるようになる
- ・競争心が出てくる
- ・「中絶の世界」を伝えられる
- ・「ししたる」を伝えられる
- ・仲間がわり始める
- ・言葉なりたのみにして喜ぶ
- ・形を分けたり合わせたりする
- ・相手の気持ちや態度を察知できるようになる
- ・両手などを離して自分の大げな行動をする
- ・状況に合わせて自分を調整しようとする
- ・数字で数の大小がわかる

整理整頓

生活や学習など、整理整頓ができるように。

料理

調理に興味を持ち、簡単な調理ができるように！食育を通して食への理解も。

この流れを見ると、まるで自分が我が子の成長を追体験しているように感じられ、小学校6年生までくると「よくぞここまで成長した」とひと息つきたくなるのは、自分だけであろうか。

◆学びマップで架け橋期を見る

乳幼児期の変化も劇的だが、小学校入学前後の5～6歳、7歳にかけては、人としての成長の大きな節目ではないかと思われる。自分以外の他人を認識し、自分と他人とは違う、ということが理解できるようになり、「○○の前、後ろ」といった順番を十分に理解することができるようになる頃、「順序列」を学ぶ……というように成長とともに理解が進み、その理解をベースに学習が始まる……。現在、幼児小の架け橋期について、さまざまな施策が行われているが、なぜこの時期が大切なのか、これを教員だけでなく、保護者をはじめとした周囲の大人に



6歳

好奇心を進む力に

自分と周囲の共通性を見出したり、
多面的な理解や説明が
できるようになってくる



プロフィール
6歳
性別/誕生日: 男/2014(保育園) 6/48 / 21/34
好きな/嫌いな食べ物: ポテトフライ/サラダ
お年玉の総額: 15,398.3円

主な成長・学び

- ・友達と仲間意識を持って共有したり、挑戦したりできる
- ・ルールを理解し、守ろうとできる
- ・友達や大人の話を聞くことができる
- ・クラスみんなで同じ目的に向かって活動することを楽しむ
- ・役割交代ができる
- ・計画性、集中力、ワーキングメモリが発達することから、次を学習できる
- ・他人に、自分の知識を説明することを楽しむ



知識の披露
〇〇博士になって、自分の知っていることをおしゃべり。



共通
先生や友だちとお話し、次の一歩へ。

◆成人まで続く「学びマップ」

今回は小学生までの学びマップをご紹介しますが、このマップは成人まで続く予定である。小学生から中学

もマップを通じて理解してもらいたい。というのも、先生方にとっては当然の流れと思われる事がらではあるが、実は、事前にリサーチした保護者からは、「たとえ我が子の成長がこのようでないとしても、この流れのもとに学習が行われているとわかっていただけで安心する」という感想をいただいたからだ。学習者としての体験しかないものにとっては、成長と学びの流れがわかるだけでも安心なものではないかと思われる。



小学2年生

続ける力がつく

周囲への興味・関心が広がり、
学びが継続される



プロフィール
2年生
性別/誕生日: 女/2014(保育園) 6/48 / 21/34
好きな/嫌いな食べ物: ポテトフライ/サラダ
おこづかい: 239.3円
読書量 (月): 2.9冊

学校以外の習い事:

- 1位 水泳
- 2位 音楽教室
- 3位 通園教育

読書/読書時間: 6:35 / 21:29
好きな/嫌いな食べ物: おすし/サラダ
おこづかい: 239.3円
読書量 (月): 2.9冊

読書つぎたい職業:

- 1位 パティシエ(ケーキ屋さん)
- 2位 YouTuber(動画配信者)
- 3位 警察官

主な成長・学び

- ・興味・関心の範囲が広がり、集中力も増して考えも深まり始める。
- ・自己の中での思考から物事を理解するようになる(外の世界への広がり)
- ・出会いのきっかけが、友達の輪、友達との繋がりが広がる

教科学習の例

- ・順番にそって読む、順番を考える
【国語】書くこと
【算数】大きい数の順序
- ・順番を入れ替えても結果は同じことを知る
【算数】交換法則
- ・同じ数量でも「単位」で表され方が違うことを知る
【算数】cm・m・dl



小学生 7歳~12歳

小学生は、自分で考え、動くことが増えていく時期。
友だちとの関わりのおかげで、自分の「好き」もみえてきます。

小学1年生

出会いを楽しむ

新しい集団と出会い、
学びの基本が 시작 始める



プロフィール
1年生
性別/誕生日: 男/2014(保育園) 6/48 / 21/34
好きな/嫌いな食べ物: おすし/サラダ
おこづかい: 174.5円/お年玉: 15,706円
読書量 (月): 3.3冊

学校以外の習い事:

- 1位 水泳
- 2位 英語塾、英会話教室
- 3位 音楽教室

読書つぎたい職業:

- 1位 パティシエ(ケーキ屋さん)
- 2位 医師(病科医科含む)
- 3位 警察官

主な成長・学び

- ・新たな環境で好奇心が生まれ興味広がる
- ・文字や数の基本事項を知る
- ・身近な物事を表現する
- ・新生活や仲間との出会いを楽しむ
- ・自分の知所を把握することができる
- ・目標と計画を設定することができる
- ・創造性が成長する
- ・順番を理解することができる

教科学習の例

- ・表記の基本事項
【国語】ひらがな、カタカナ、漢字
- ・物事の順序を考える
【国語】書くこと
【算数】順序数
- ・身近な事を読む
【国語】日記や作文を書く



下の学年の子が入学してくる



友達を選ぼうよくなって、
一緒にいたり、
一緒にいたり、



生、成人前期ともいえる高校生から成人まで、どのような成長の変化をたどり、そのときどきにどのような学びを得ているのか。多様性の時代といわれる現代に、学びの豊かさ楽しさを伝えられたら、と考えている。